

光明堂、旧本堂

1701年に建立された光明堂は、釈迦堂に代わられて移転する前まで、新勝寺の本堂であった。江戸時代中期の貴重な建物であり、日本の重要文化財に指定されている。この建物には、三種類の仏が祀られている。中央にいるのは、日本の密教で最高位の仏である大日如来、その両隣にいるのは、恐ろしい表情の不動明王と「愛に染まる」と書く愛染明王である。